

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	現代ビジネス専攻
	主な担当科目	マネジメント全般
	氏 名	佐藤 勝
	フリガナ	サトウ マサル
	職 位	教授
	学 位 等	修士(経営)

研究内容・社会業績等

今後さらに複雑、流動化する時代において、企業マネジメントの最適化となるメカニズムを実践を通じて抽象化させ、実社会で応用できるよう理論化を目指し、また、人、企業、地方、国、海外という枠組みを超えて、複雑な社会対応としての効率化、最適化、技術、人材のグローバル化に適応できる人材育成などあらゆる社会課題を解決できるよう新規性とオリジナリティを特徴として実践から理論を見出して実社会での貢献を目指しています。

- ・国際ビジネス学会
- ・グローバルビジネス学会

論文・書籍・資格等

・「アジアの投資環境比較について」 各国の経済分析比較による投資最適化について【金融機関セミナー(2022)】

・「英国不動産市場分析について」 経済分析から見る英国アセットマネジメントの最適化について【金融機関セミナー(2023)】、他多数

修士論文

「日本の自動車流通システムの変容について」

ー国際比較とインターネットの影響を視座としてー

インターネットの普及により日本の自動車流通システム現況の国際比較と情報のネット化による流通チャネルの影響について、先行する欧米マーケットの状況と既存研究からどのようなことが今後展開される中での各プレイヤー、positionにおける流通プロセス、収益の影響を数値的アプローチによるビジネスの動向分析(2005)

学生へのメッセージ

本学に赴任する前は民間企業で海外事業部門責任者の傍ら、欧米で現地法人代表を勤めていました。その実務経験を通して、講義では内外ビジネスの内実を織り込みながらわかりやすく伝えていきます。

4年間の大学生活はあっという間です。個々の学生は公務員、学校や保育の教師、ビジネスマンなど目指す方向は多様です。社会人になるとどの組織でも上司、先輩、後輩、同僚、生徒など多様な人とのコミュニケーションを取ってスムーズな人間関係を築くことが重要です。大学時代で学習したこと、経験したことをベースに自分なりのキャリアを積み上げるには長いスパンで考えるより、経験則から1年後、3年後、5年後と近い将来の目標を意識して小刻みにキャリアを築く方が良いと思います。私もそうしてきました。また、学校教師や公務員、ビジネスを目指す人は特に、大学で習ったことが上司、先輩、教え子など後進からの相談やあらゆる問いに答えられる引き出しになりますので、経営、経済、法律など社会に大きく関わっている共通専門科目もアグレッシブに学んでください。近い将来、大学で学んだことが活かされる場面が必ず来ますので。私は大学時にもっと勉強しとけば良かったと今でも反省しています。ビジネスやキャリア形成での失敗から学んだことがたくさんありますので、学生の皆さんが将来について相談したいことがあればいつでもwelcomeですので、先延ばしせず、迷ったら、研究室でもメールでもアクセスは何でも良いので聞いてください。目標に少しでも近づくために一緒に頑張りましょう。